



扇寿

〈校訓〉 夢にいどみ 人と和す
 〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

能代市立第五小学校

学校報 NO. 14

令和7年 12月 5日

TEL. 58-2178 校長室

回覧

自治会の皆様
 お願いします

4年生鶴形そばづくりに挑戦！小林さん初めそば名人から伝承！ 3年生博物館見学！能代→秋田→日本→世界を意識する！

毎年、4年生が鶴形の小林吉郎さんのご厚意で、モリアオガエルの学習と鶴形そばづくりを体験させてもらっています。大雨のため収穫はできませんでしたが、種まきとそばづくりに挑戦することができました。そばづくり名人たちも集まり、指導を受けることができました。手際のよさやわかりやすい説明で自信をもって作ることができました。校長、教頭、取材に来た新聞記者も「この子たちは幸せだよね。そばを食べるたびに自分はそばを作ったことがあると言える。五小の子は他校にはないいろんな経験ができる。温かい地域の人たちのおかげだね」と感謝しました。完成したそばをいただきましたが、とてもおいしく、そば湯のおいしさにも感動していました。

3年生は視野を広げ秋田について学ぶため博物館に行ってきました。秋田だけでなく、日本や世界で活躍した先輩がたくさんいます。夢にいどみ人と和すことを大切にしながら成長し続けてほしいと思います。



雪の朝、進んで雪かきをするめんこい子どもたち！

12月4日、学校の玄関前に今年初めて雪が積もりました。早く登校した4年生と3年生が自主的に雪かきをしていました。遊びの延長だったのかもしれません、広範囲を丁寧に除雪してくれました。めんこい子どもたちです。ちょうど全校集会があったので紹介しました。「遊びのつもりでがんばったことでもいい。結果として学校や人のためになっている。お願ひされて仕方なく、いやいややったのではない。ありがたいことだ」と話しました。

その後、「では、トイレで遊んで注意されている人たちもいるが、それはどうなんだ?」と聞いかけました。家のトイレでもいたずらしているのか?公衆トイレでいたずらしている人がいたらどう思う?学校ならばいいのか?学校は小さな社会であり勉強と社会性を学ぶ場所ですよ。考えてほしいなあ。みんな自分の生活を振り返ってくれました。

私に届いた情報によると更衣室でパンツをおろして騒いでいる男子たちもいるようです。遊びの延長からトラブルや犯罪になることがあります。「あなたはやってない?外でやったら捕まるぞ。いじめにつながったらいへんだぞ!」ご家庭で確認してください。12月5日、前日よりも多くの児童が、雪かきをがんばっていました。めんこい子どもたちだね、ありがたいねと先生たちで喜んでいます。



2年生九九名人になる！校長室で毎日テスト。苦労して身に付ける！

長休み時間と昼休み時間に2年生が校長室にやってきます。九九のテストを受けるためです。何度も挑戦するのでカードがボロボロになってきます。そのカードに貼られた合格のシールや押されたはんこががんばりの証です。緊張してやり直したり、不合格になって悔しい思いももらっています。甘やかさずに厳しくチェックしています。ここで身に付けられれば一生使っていけると思うからです。ある男の子は、テストがスタートした頃、不合格になり校長室にあまり来なくなりました。ところが最近はスラスラ答えて一発合格が続いています。「家で相当練習しているでしょ。がんばっているのがわかる」というと「はい。トイレとか、時間があるとき何回も繰り返しています」と自信満々に話して友達を驚かせしていました。私はこの瞬間が大好きです。苦手なことにも挑戦していると、身に付き、それが自信となり、次の学習のエネルギーになる。いつか私と九九の勉強をしたことは忘れるでしょう。でも九九は一生覚えていると思います。